一般質問発言通告書

平成23年3月定例会

蒲郡市議会

No.	質問者(質問日)	要	ΔĪL
1	蒲郡市政クラブ 波多野	1 平成23年度予算大綱について (1) 設楽ダム事業について (2) 名鉄存続の支援について (3) 平成23年度の財政状況について ア 財源の確保について イ 東三河地方税滞納整理機構について イ 東三河地方税滞納整理機構について (4) 競艇事業について ア 施設改善について ア 板年齢児保育の充実について ア 低年齢児保育の充実について イ 子ども手当について ウ 地域福祉計画について (6) 学校教育の充実について ア 小学校外国語活動について (7) 老朽化した教育施設への対応について (8) 市民病院の運営について ア 平成23年度繰入金について イ 医師、看護師の確保対策について (9) 消防・救急の体制について (10) 観光交流センターについて (11) くじ港の廃船処理について (12) 鳥インフルエンザ等に対する危機管理体制について (13) 有害鳥獣駆除対策について (14) 企業用地の今後について (15) 都市基盤整備について ア 幹線道路の整備促進について イ 区画整理事業の整備促進について イ 区画整理事業の整備促進について エ 雨水整備計画について	OVIT

No.	質問者(質問日)	要
2	蒲郡未来の会 来 本 健 作 (3月2日(水))	1 平成23年度予算大綱について (1)大村新知事誕生による、今後の蒲郡市の方向性について (2)すべての人にやさしいまちづくりの推進について ア 子育て支援施策の充実について イ 高齢者社会への対応について ウ 障がいを持った方々への支援について ま 安全安心のまちづくりについて ア 地域の祭りや伝統・各種コミュニティなどの推進について イ 体育の振興や体育施設の維持管理・整備事業について (イ) 市民の健康づくりについて ア 市民病院について (イ)経営の健全化について イ 病気の未然防止や健康意識の高揚について イ 病気の未然防止や健康意識の高揚について ア 巡回バス導入など交通弱者への対応について ア 巡回バス導入など交通弱者への対応について ア 巡回バス導入など交通弱者への対応について イ 名鉄西尾・蒲郡線について ア 運直23号及び247号中央バイパスなど道路整備について ア 軍道23号及び247号中央バイパスなど道路整備について ア 正みの処理及び資源化・減量化について ア ごみの処理及び資源化・減量化について ア でよの処理及び資源化・減量化について ア 収益アップへの取り組みについて (8)観光、商業、農林水産業など産業の振興と経済活性化について ア 収益アップへの取り組みについて ア 市税増収策について ア 行財政改革について

No.	質問者(質問日)	要
3	公明党 蒲郡市議団 伊藤勝美 (3月2日(水))	1 平成23年度予算大綱について (1)安全・安心への取り組みについて ア 防災関連マニュアルの現状と更新計画について イ 耐震改修促進計画の内容と目標の中間見直しについて ウ 雨水対策強化地域の優先順位と改修計画について エ 家族調査票の取り組みについて (2)子どもと若者とお年寄りに優しい施策の充実について ア 高齢者などに優しい通知方法(国保、介保など)について イ 国民健康保険証、介護保険証への点字導入について イ 国民健康保険証、介護保険証への点字導入について ウ 介護支援ボランティア・ポイント制度導入について エ 日本脳炎ワクチン未接種世代の救済について エ 若者婚姻世帯の転入促進及び定住化策について オ 若者婚姻世帯の転入促進及び定住化策について ア 蒲郡市債権管理条例の策定について イ 収納率アップのための収納担当の徴収技術の向上について
4	日本共産党 蒲郡市議団 日恵野 佳 代 (3月2日(水))	1 2011年度予算大綱説明について 新年度予算に求められるのは、厳しさを増している市民の暮ら しをささえ、市内経済の振興を図ることです。国からの予算は、 最近、増額傾向にあり、これも活用した緊急対策が必要です。 (1)地域に根を張ってがんばる中小企業、地場産業、農漁業を応 援する蒲郡に ア 市内への景気対策をさらに広げて (ア)市内の景気対策をさらに広げて (ア)市内の景気対策として住宅リフォーム助成制度は市民・ 業者から大歓迎されています。申し込みを再開した2月1 日から20日間で申込件数は225件、助成予定額は2, 217万円で5,000万円の追加補正はすでに半分が終 わる勢いです。全体工事額3億3,954万2千円と、経 済効果は15倍が続いています。施工業者に個人経営の事 業主が大幅に増えていることも、きめ細かい効果の現れで す。 前回のような空白期間をつくらず、助成制度を継続する よう求めます。

No.	質問者(質問日)	要
		a 申し込み状況や市内への経済効果の評価 b 工事完了後のアンケートの分析 c 助成制度の継続について d 新築住宅へ助成を広げることについて (イ)市内の農・水産物の地元消費を増やして、観光にもつなげる a 保育園、学校、市内飲食店、小売店などで地元産品の消費を増やし、観光への連携を (ウ)市民の暮らしを支える公共事業を増やし、市内建設業の振興を a 公共施設の補修、計画的な更新 b 市内建設業の現状 c 過度な低価格を防止し、建設業の振興を (エ)中小企業憲章の精神を生かして、中小企業、地場産業、商店街への支援を強化する (2)青年の雇用対策・相談、居場所作りを総合的に ア 正規で働ける支援 イ 一人では、仕事に就くことのできない青年の対策 ウ ひきこもりの対策 (3)子育てが楽しい滞郡を ア 低年齢児保育の充実 イ ファミリーサポートセンターの実施 ウ 子どもの医療費無料制度を中学卒業までに広げる エ 就学援助の拡充 オ 2013年度から国が導入を計画している「子ども・子育で新システム」は①基準緩和で質が低下②公的責任大きく後退③保護者への負担増④保育労働条件の悪化などが心配されています。蒲都の子どもたちの環境はこの計画で、どう変わるのか。市の見解を伺います。 (4)市民プールと勤労青少年ホームについて ア 市民プールを廃止する提案が市から出されました。子どもや孫と気軽に水に親しめる市民プールの存続を求めます。 イ 勤労青少年ホームは生涯学習の場として、多くの市民に利用されています。今後、生涯学習センターとして活用を図るべきではないでしょうか。

No.	質問者(質問日)	要
		(5) 年をとっても安心して暮らせるまち ア 介護を受けられる・できるまちづくり イ 買い物難民の把握、対策 ウ 巡回バスの実施
5	柴 田 安 彦 (3月3日(木))	1 市民病院について 市民病院は蒲郡市民のいのちと健康をまもる砦として、大きな 期待と責任を負っている。医療スタッフを充実させ、安定した運 営をめざすことが求められている。今後のあり方について(う)。 (1) 市民病院に対する市民の期待と将来像について (2) 医療スタッフの定着と閉鎖病床のオープンについて (3) 看護師確保とソフィア看護学校の果たす役割について (4) 地域医療確保のための対策について (5) 病診連携、医師会との協力体制の具体化について 2 国民健康保険について 国民健康保険について 国民健康保険について 国民保税の基盤となっているのが国民健康保険制度である。 国保税負担の重さから滞納世帯が増え、制度が揺らぎかねない状況にある。国保税資担について (2) 国保税滞納世帯の状況について (3) 国庫負担について (4) 広域化について (5) 予防医療と医療費削減について (6) 払える国保税と制度の安定化のために 3 羽栗池東土地区画整理事業について 組合は、調整池や井戸枯れなどの周辺住民への影響に対する対応について裁判所に調停の申し立てをおこなって解決をはかろうとしている。この間の組合の対応と市の指導について(う)。 (1) 周辺住民との間で起きている問題とその原因について (2) これまでの対応と解決の方向性について (3) 許可権者(愛知県)の指導について (4) 市の指導責任と信頼関係の回復について

No.	質問者(質問日)	要
6	大 向 正 義 (3月3日(木))	1 愛知県知事選挙について (1) 大村知事の圧勝(選挙結果)について (2) 大村知事のマニフェストについて (3) 地域政党「日本一愛知の会蒲郡支部」の設立について (4) 蒲郡市は、今後愛知県とどのように対応するのかについて 2 蒲郡競艇の施設改善事業の内容について (1) 最終的な施設改善事業の内容について ア 予算 イ 目的 ウ 事業内容 エ 施設概要 (2) 借金30億円の返済計画について (3) 施設改善で来場促進と売上の向上ができるのか (4) 施設改善の再検討について 3 人間ドック事業と市民病院改革について (1) 人間ドックの平成23年度の契約および赤字額について (2) 人間ドック事業の今後について (3) 市民病院における市民サービスの向上と収入確保対策について ア 人間ドック イ 公費個別予防接種 ウ 個別がん検診 エ 職員健康診断 (4) 市民病院への繰入金について 4 蒲郡市医師会の委託費不正受給について (1)「第17回弁論準備手続き」について (2)「第18回弁論準備手続き」について (3) 裁判の今後について

No.	質問者(質問日)	要
7	新 実 祥 悟 (3月3日(木))	1 新知事公約による蒲郡市への影響について (1)県民税10%減税による本市事業への影響について ア 本市に影響する県事業について イ 県補助事業について ウ 事業執行の見通しについて エ 平成23年度予算への影響について (2)東三河担当副知事設置について ア 期待する点について イ 実際の要望活動について 2 外国人への日本語教育について (1)多文化共生事業の状況について (2)外国人ボランティアの様子について (3)日本語教育について
8	莊 田 博 己 (3月3日(木))	1 図書館、体育館、公民館など今後の公共施設の取り組みについて (1) 蒲郡市単独か、広域かについて (2) 優先順位について (3) 廃止または統廃合(施設)について (4) 小中学校の統廃合との関連について 2 国会審議混迷の蒲郡市23年度予算案への影響について (1) 子ども手当について (2) 一括交付金について (3) その他の影響について
9	松 本 昌 成 (3月3日(木))	 地域福祉計画について (1)事業推進の考え方について (2)平成23年度の事業内容について (3)事業の評価について (4)地域福祉活動計画について

No.	質問者(質問日)	要
		 2 蒲郡市の公共施設について (1)施設の現状と課題について ア 各部所管の施設について (2)公共施設白書について ア 公共施設白書の認識について イ 策定の考えについて